

2026年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

民事法学・公法学専攻 英語

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題】以下の英文を和訳しなさい。

(Laura Savarese, "The Origins of Family Rights and Family Regulation: A Dual Legal History", Stanford Law Review, Volume 78. Issue 1, 2026, pp. 75-77.)

2026年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

政治学専攻（英 語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の英文を日本語に訳しなさい。

（出典：Paul Collier, *Wars, Guns, and Votes: Democracy in Dangerous Places*, HarperCollins Publishers, 2009, pp. 9-10.）

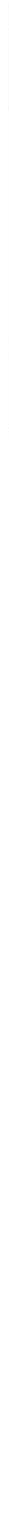
答案用紙別紙

2026年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

民事法学・公法学専攻 日本語

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題】以下の文章を読み、設問1及び設問2に答えなさい。解答は日本語で作成すること。



（出典）川崎政司「立法をめぐる政治と法の状況と課題——法部門による事前審査と事後審査の役割・あり方等を中心に」川崎政司・大沢秀介編『現代統治構造の動態と展望——法形成をめぐる政治と法』（尚学社、2016年）。出題に当たり、一部改変している。

〔設問1〕 筆者が本文中で用いている次の言葉の概念について、本文の文脈に即して、それぞれ答案用紙の解答欄5行以内で説明しなさい。

- ・「立法の品質」
- ・「最高裁の権威」
- ・「司法の国民的基盤」

〔設問2〕 「最高裁は政治的リスクに臆することなく、より積極的に憲法判断を行うべきである」という主張に対する、本文の論旨を踏まえた上での反論を考え、答案用紙の解答欄10行以内でまとめなさい。

答案用紙別紙

2026年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

政治学専攻（日本語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

言語に関する以下の文章を読み、問いに答えなさい。

問1 下線部①で、「まったく別のところにある」とあるが、この文章のなかでは結局どこにあると説明されていたか、1～2行程度で答えなさい。

問2 下線部②の「皮相しか見ない人」とは、どのような人のことを指しており、なぜ「皮相」なのかを、5～10行程度で説明しなさい。

問3 下線部③に関連して、あなたの母国語における「言語の前記号的用法」の具体例について、日本語を母国語とする人間に分かるように10行程度で説明しなさい。

(出典)S.I. ハヤカワ著、大久保忠利訳『思考と行動における言語・原書第4版』、岩波書店、1985年（出題にあたり一部改変）

答案用紙別紙

2026年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

共通（中国語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の（1）および（2）の文章を日本語に訳しなさい。

（1）

（沈志華「中蘇同盟建立的曲折歷程」『炎黄春秋』2011年第3期、7-8頁）

（2）

（「關於日本留學生問題」『申報』1942年12月27日 社評）

答案用紙別紙

2026年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

民事法学・公法学専攻 ロシア語

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題】 次のロシア語を日本語に訳しなさい。

出典： Kommersant, 21 January 2026